僕は、この二学期を振り返って、特に力を入れて頑張れたと思うことが三つあります。

一つ目は、部活動です。僕は、男子バレーボール部の副部長を務めています。部長が不在の時に指示を出したり、部長の背中を押したりなど、チームを1つにするために色々なことをしてきました。新人戦では、代表決定戦まで最後まで諦めずに戦い、念願の県大会の切符を手にすることができました。しかし、県大会出場決定の一週間後に、僕は二つの指を骨折してしまいました。ですが、何とか県大会までに治すことができ、県大会ベスト8という結果を収めることができました。

県大会ベスト8という結果には、達成感もありますが、悔しさもあります。「県大会で勝つためにはどうするか」を常に意識し、高いレベルでこれからも努力を続けていきたいです。

二つ目は、学年体育祭です。僕は、体育祭実行委員として、様々な仕事を行ってきました。その中でも、全員リレーの走順決めの仕事が、一番力を入れて取り組めたと思います。初めて全員リレーの走順を考えましたが、クラスが優勝するためにはどうしたらよいかを真剣に考え、本番前日まで悩みながら走順を決めました。当日は、クラスのみんなが全力を尽くし、2位との差を大きく開けて、1位を取ることができました。クラスが1つになった瞬間でした。

三つ目は、学級委員の仕事です。中学校生活で初めて学級委員となり、初めはわからないことが多く、慌てることもありました。しかし、クラスの仲間に支えられ、一つ一つ落ち着いて取り組めば乗り越えられるということを実感しました。今では、クラスの前に立って引っ張ることのやりがいも感じるようになりました。三学期は、さらに自分を磨き、クラス・学年を引っ張っていけるような存在になりたいです。

二学期を振り返ると、頑張れたこともあれば、上手くいかないこともありました。来年は 受験生となります。限られた時間の中で、効率よく学習を進め、自分の進路の実現に向け努 力していきたいです。そして、残り少ない三学期を充実したものにしていきたいです。